

## 目次

### [エッセイ]

- 辻 成史 忘れ得ぬ人々  
——その1 海外研究者編—— 1

### [論文]

- 津田 拓郎 西フランク王国の統治行為における文書利用  
——いわゆる「カピトゥラリア」を中心に—— 13
- 三浦 麻美 「聖エリーザベト」の列聖と移葬  
——アポルダのディートリヒ『聖エリーザベト伝』に見る13世紀末—— 29
- 松沢 裕樹 マイスター・エックハルトにおける「謙虚さ」理解について 47
- 久保田 静香 ラムス主義レトリックとデカルト  
——近世フランスにおける自由学芸改革の一側面—— 60
- 菅原 裕文 後期ビザンティン聖堂におけるプラティテラ型聖母子像  
——後期ビザンティン聖堂（13～15世紀）における儀礼化の進展—— 78
- 勝谷 祐子 サン・ボネ・ル・シャトー参事会聖堂クリュプト装飾壁画研究  
——保存修復の問題について—— 89
- 小林亜起子 プーシェのタピスリー連作〈高貴なパストラル〉と古典的牧歌文学の伝統 104
- 田中 麻帆 デイヴィッド・ホックニー作《劇中劇》のカーテンに隠されたもの  
——ドメニコ・ドメニキーノの《アポロンの間》フレスコ壁画連作を手がかりに—— 117
- フェルナンダ・アルフィエーリ（福山佑子 訳）  
長い近代（17-19世紀）の中での医学・神学・心理学にわたる悪霊憑依  
Le possessioni demoniache fra medicina, teologia, psicologia nella lunga età moderna (secoli XVII-XIX) 132

[書評]

武田 啓佑

Peters, Gretchen, *The Musical Sounds of Medieval French Cities: Players, Patrons, and Politics* 147

発表要旨 149

活動報告 158

投稿規程 159

表紙のモノグラムは EKΦPACIC（エクフラシスの中世風表記）の組み合わせ文字です。